

事務事業名	明石緑が丘公園管理事業	所属部	産業観光部	所属課	産業施設課	
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	産業施設グループ	
	施策名	〈36〉観光の振興		担当者名	錦織慎司	
	目的:対象	A)市外の人 B)市民	意図	A)市内で観光を楽しんでもらい、消費してもらう。 B)観光情報を発信する。	課長名	飯島 昭
	基本事業名	〈107〉受け入れ施設の充実		電話番号	0854-40-1093	
目的:対象	観光客	意図	観光施設を利用できる。	(内線)	2421	
予算科目	会計	款	大事業	大事業名	農業施設管理事業	
	0:1	3:0	0:1	中事業		
	項	目	中事業	中事業名	明石緑が丘公園管理事業	
	0:5	1:5	0:5	業名		

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
地域住民を主体とした、スポーツ・レクリエーション・芸能や趣味活動・農林業体験実習により農業に対する理解を深めると共に、地域内外の交流促進を図ることを目的とし設置した施設。 明石ふれあい館、コテージ、ログハウス、レクリエーション広場等の施設管理運営 ・指定管理業務 ・直営施設(第2駐車場、調整池等)の維持管理
<指定管理者制度導入施設> 指定管理者 合同会社明石総合企画 指定管理期間 平成30年4月1日～令和3年3月31日 (3年間)

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	R2年度実績(R2年度に行った主な活動)		R3年度計画(R3年度に計画する主な活動)			
		①指定管理者との年度協定締結 ②指定管理料支払い ③各月利用状況報告受理 ④モニタリング実施 ⑤直営施設管理 ⑥修繕、工事 ⑦火災報知器購入 ⑧指定管理更新業務		①指定管理者との基本協定及び年度協定締結 ②指定管理料支払い ③各月利用状況報告受理 ④モニタリング実施 ⑤直営施設管理 ⑥工事(空調設備改修)			
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)	
	ア 負担行為件数	件	9	7	11	10	
	イ 支出命令件数	件	12	10	10	10	
ウ 修繕件数	件	4	1	4	3		
エ 委託件数	件	2	2	2	2		

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	①市民 ②市外からの入込客	ア 日本の人口	千人	126,443	125,773	125,325	124,836
		イ 人口【国勢調査(推計)】	人	37,012	36,248	36,353	35,818
		ウ 観光入込客数	万人	129.8	145.7	98.6	136.0
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	①②利用できる	ア 利用者数	人	45,911	40,352	34,794	35,000
イ 内スポーツ施設利用者数		人	17,569	16,443	7,139	13,000	
ウ 総体的な売上		千円	36,928	31,406	15,265	25,000	

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
【指定管理料】23,262千円 【委託料】62千円(指定管理料を除く) 【手数料】81千円 【工事請負費】5,577千円 【備品購入費】94千円	財源内訳	国庫支出金	千円			
【合計】29,076千円		県支出金	千円			
※【財源】合併特例債		地方債	千円	3,200	5,900	4,100
		その他	千円			1,400
		一般財源	千円	26,510	23,811	24,976
		事業費計(A)	千円	29,710	29,711	29,076
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2
		延べ業務時間	時間	200	180	180
		人件費計(B)	千円	866	763	757
		トータルコスト(A)+(B)	千円	30,576	30,474	29,833

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
・景気の低迷とともにゴルフ人口が減少する中で、ケイマンゴルフ場利用客も減少し、第三セクター(株)みとやの会社経営も困難をきたした。H19年度の第三セクターの解散から指定管理が変わった。 ・新型コロナウイルス(COVID-19)による影響がある。	・H18年度から指定管理者制度を導入。ケイマンゴルフ場からパークゴルフ場へ変更。H22年度にパークゴルフ場増設、グラウンドゴルフ場新設。 ・H29年度の組織機構改革によって、総合センター事業管理課から産業観光部産業施設課に集約、所管変更した。	利用者及び指定管理者から施設の老朽化による施設改修の要望があり、緊急性の高い箇所から修繕を実施している。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由	
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒		
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒		
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない 理由	大人から子供まで楽しめるパークゴルフの人気を高め、市内外に広くPRするよう手段の検討余地はある。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由	指定管理としてから、利用客数も増え、営業内容も改善してきている。スポーツの拠点としてこれからも継続していくことが必要。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる (具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない 理由 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	スポーツ・レクリエーション・宿泊施設等の複合施設であり、他に類似施設がないため統廃合はできない。	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	最低限で指定管理しているため、これ以上の削減余地はない。	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由	最低限で指定管理しているため、これ以上の削減余地はない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由	幅広い年代で楽しめる施設であり、市民、市外の方も多く利用している。安価でスポーツ等が楽しめる施設であり、公正であるといえる。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		